



岡田

学校教育目標

10年間を見通した確かな学力と
豊かな人間性の育成

目指す子ども

ふるさ加佐を愛し 夢 未来に向かって歩み続ける子ども
~笑顔で いきき 自分から~

平成29年10月3日

舞鶴市立岡田小学校
学校だより No.7

<http://okada-es.maizuru.ed.jp>

心の豊かさ

今年も、お彼岸の頃になると、あぜ道や原っぱにヒガンバナが咲き始めました。今年のヒガンバナは、土から芽を出すのが例年より少々遅いような気もしましたが、次第にヒガンバナの真っ赤な行列ができるようになりました。また、ヒガンバナだけでなく、秋の七草であるハギ、ススキ、キキョウもあちこちに咲き、秋の美しさを感じる季節となりました。



【運動会練習】

9月18日(祝)に予定されていた「岡田上地区敬老会」「岡田下地区敬老会」が台風のために中止となりました。敬老会に向けて全校の子どもたちが歌や作文の練習をしたり、プレゼントを作ったり、お茶を手渡す準備をしたりしており、地域の多くの方々とお出会うのを楽しみにしていました。この日ステージで披露はできませんでしたが、地域の方から何通かお手紙をいただきましたので、少し紹介させていただきます。

蝉の音が虫の聲にかわり、すっかり秋らしくなりました。台風の影響で楽しみにしていた敬老会が中止になり、残念でした。でも、台風もひどくなくてほっとしました。地域の役員さんが色々とお祝いをお届け下さいました。小学生のみなさんからも届きました。すてきなメモ帳ありがとうございました。最近よく忘れるようになったので、メモをすることが多くなって、なによりのプレゼントでした。電話のそばにおいておきます。とてもよいアイデアうれしいです。ありがとうございました。

歌や作文の披露はできませんでしたが、毎年の敬老会の取組を通して、子どもたちにはお年寄りを大切にしようとする優しい気持ちを育て、豊かな心を培います。学校教育において大切な取組だと考えています。

話は変わりますが、先日、5年生の子どもたちが海洋高校の先生と一緒に「天気のはなし」の学習をしました。雲や天気を通して自然の不思議さを感じられる学習でした。授業の後、海洋高校の先生と話していると、「多くの小学校へ行っているけど、岡田小学校にはすごく自然に興味のある子どもたちが多くいて、驚きました。この地域ならではのですねえ。」という感想をいただきました。もしかしたら、5年生だけでなく、他の学年の子どもたちにも同じことが言えるのかもしれない。

1年を通して、本校の子どもたちは、地域の方々との交流や豊かな自然に恵まれたこの土地で生活することにより、知らず知らずのうちに人々の温かさや自然の美しさに触れ、ふるさとを大切にしようとする気持ちを育てるのだと思います。それが、さらに生命の尊さを感じることになり、豊かな感受性を育て、身の回りのあらゆるものに畏敬の念を芽生えさせるのではないかと感じます。

ここには、子どもたちの成長にとって大変恵まれた環境があり、ありがたい限りです。今後もさまざまな授業や取組を通して、子どもたちの心を豊かに育てていきたいと思っています。



小中一貫で子どもを育てる⑥

「小中一貫教育発表会」

10月17日(火)

には、小中一貫教育モデル校としての成果を発表します。どの

の学年も、小小で、小中で、保小で普段できない授業を行い、子どもたちのより豊かな学びを目指します。保護者や地域の皆様、是非来校していただき、子どもたちの学びの姿を見ていただきたいと思います。



【由良川小学校5年生と稲刈り】

校長 羽賀 玲子 教職員一同

